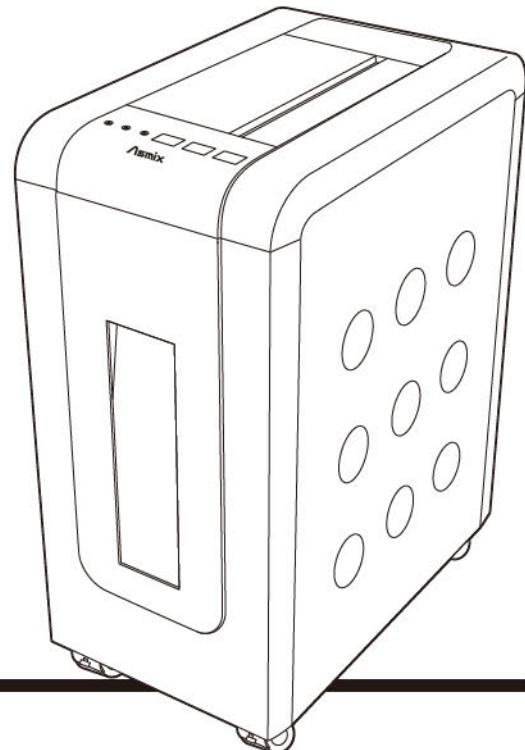


# マイクロカット シュレッダー

品番 **S59M/S59M-N/  
SA59M-N**

## 取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

 この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

**ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。**

この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

### ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様			
定格細断枚数	A4コピー用紙※68g/m <sup>2</sup> 8枚 (50/60Hz)	操作機能	主電源スイッチ オートスタート&ストップ機構 自動停止安全スイッチ 逆転スイッチ 手動細断スイッチ
最大細断枚数 (10回連続で 細断可能な枚数)	A4コピー用紙※68g/m <sup>2</sup> 10枚 (50/60Hz) 50Hz時: 約90秒間 60Hz時: 約75秒間	給紙口幅	220mm
細断寸法	2×10mm マイクロカット	コードの長さ	約1.5m
ダストボックス容量	約21ℓ (A4コピー用紙約560枚) ※8枚ずつ細断時	使用電源	AC100V (50/60Hz)
細断速度	約2.1/2.5m/分 (A4コピー用紙1枚時・50/60Hz)	消費電力	240/290W (50/60Hz)
定格使用時間	10分間	外形寸法	W230×D385×H506mm (組合せ時、突起部含まず)
制御機能	オートリバース機構 温度ブレーカー 過電流保護機構	質量	約10.2kg (組合せ時)
		付属品	取扱説明書・保証書

※60Hzでは細断枚数が1~2枚少なくなる場合があります。

※最大細断枚数や細断枚数は環境・紙質・投入方法などにより変化する場合があります。

※最大細断枚数とは、10回連続で細断可能な枚数です。(細断率90%以上) 長くご使用いただくため定格細断枚数での細断をおおすすめします。

# 安全上のご注意

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。  
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

**!** **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。

**!** **注意** この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

**!** この記号はしてはいけない「禁止」内容です。

**!** この記号は必ず実行していただく「強制」内容です。

## !**警告**



説明書を読む



**内部に可動部がある  
接触しないように注意する  
けがをする恐れがあります。**



**エアーダスター・殺虫剤等の  
スプレーを絶対に使用しない  
可燃性のガスに引火して  
爆発する恐れがあります。**



**内部に鋭利な角・縁がある  
接触しないように注意する  
けがをする恐れがあります。**



**交流100V以外の電圧で  
使用しない  
感電・火災の原因になります。**



**子供の手の届く所で  
使用しない  
けがをする恐れがあります。**



**絶対に  
分解・修理・改造をしない  
けがをする恐れがあります。  
修理は販売店までお申し付けください。**



**給紙口・排出口に  
指を入れない  
けがをする恐れがあります。**



**電源コードを傷つけたり、加工したり、  
ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、  
重い物を載せたり、束ねたりしない  
ショート・感電・火災の原因になります。**



**給紙口に衣類等を  
近づけない  
けがをする恐れがあります。**



**電源コードが破損した時は  
ご自身で修理しない  
ショート・感電・火災の原因になります。  
修理は販売店までお申し付けください。**



**給紙口に髪の毛を  
近づけない  
けがをする恐れがあります。**



**お手入れの時は  
プラグを必ず抜く  
けがをする恐れがあります。**



**給紙口に  
装飾品等を近づけない  
けがをする恐れがあります。**



**水をかけたりしない  
ショート・感電の原因になります。**

# ⚠ 注意



**本体を熱器具に近づけない**  
ショート・感電・火災の原因になります。



**ぬれ手禁止**  
**プラグをぬれた手で抜き差ししない**  
感電の原因になります。



**強制**  
**プラグは根元まで確実に差し込む**  
感電・火災の原因になります。



**プラグを抜く**  
**本体を移動させる時は主電源スイッチを「OFF」にし  
プラグを必ず抜く**  
ショート・感電・火災の原因になります。



**プラグを抜く時は  
電源コードを引っ張らず  
プラグを持って抜く**  
ショート・感電・火災の原因になります。



**タコ足配線をしない**  
感電・火災の原因になります。



**プラグを抜く**  
**長時間使用しない時は主電源スイッチを「OFF」にし  
プラグを必ず抜く**  
事故・感電・火災の原因になります。



**細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れない**  
故障の原因になります。

※11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。



**紙が詰まった状態で主電源スイッチを入れたまま放置しない**  
火災の原因になります。



**プラグを抜く**

**細断屑を捨てる時・  
ダストボックスを引き出す時・  
お手入れの時・使用後は  
主電源スイッチを「OFF」にし  
プラグを必ず抜く**  
けがをする恐れがあります。



**ダストボックスを入れる時は  
指をはさまないように  
注意する**  
けがをする恐れがあります。



**細断中はダストボックスを  
引き出さない**  
けがをする恐れがあります。



**湿気・水気のある所で  
使用しない**  
ショート・感電の原因になります。



**不安定な所に置かない**  
けがをする恐れがあります。

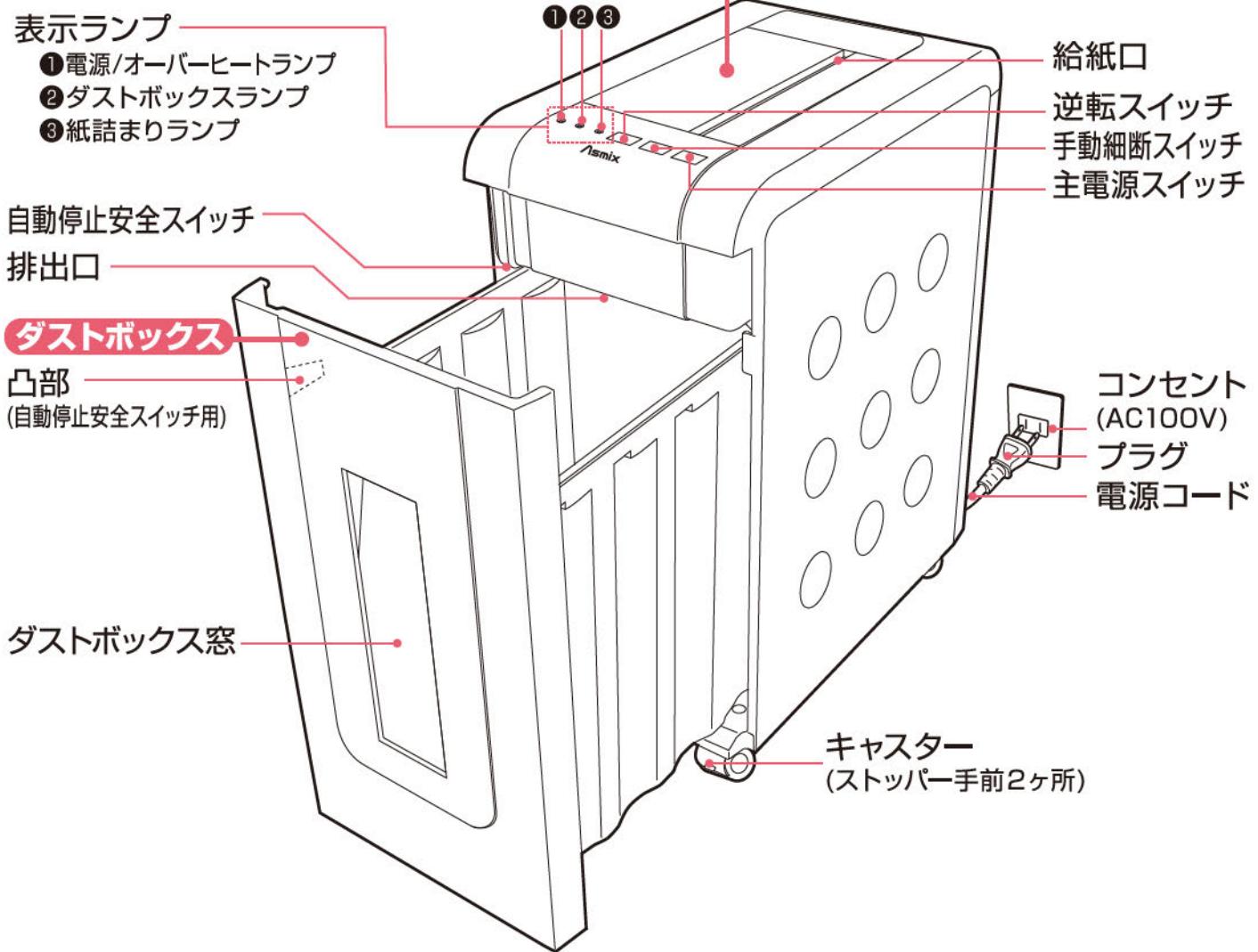


**電源コードを束ねたまま  
使用しない**  
故障・火災の原因になります。

# 各部の名称

●細断検査の為、ダストボックス・刃に細断屑が残っている場合がありますが  
あらかじめご了承ください

## 本体



## 設置方法

- 移動時はプラグが抜けていることを必ずご確認ください
- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようコンセントの周りに物を置かないでください

- 1 ダストボックスを本体にしっかりと入れてください。
- 2 水平で安定した所に設置してキャスターのストッパー(手前2ヶ所)をかけてください。
- 3 プラグをコンセントに差し込んでください。

## お願い

- 主電源スイッチが「OFF」になっていることを必ずご確認ください。
- ダストボックスを本体にしっかりと入れないと、自動停止安全スイッチが作動してご使用できません。  
ダストボックスを入れる時は指をはさまないようにご注意ください。
- 移動時以外は、キャスターのストッパー(手前の2ヶ所)を必ずかけてください。
- 直射日光は避けてください。  
変形・故障の原因になります。

# スイッチの使い方

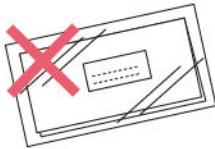
主電源スイッチ ON/OFF	主電源スイッチを「ON」にすると電源/オーバーヒートランプが緑色に点灯して、刃が2秒間回転します。紙を給紙口に入れると細断を開始して、細断後停止します。 使用後・細断屑を捨てる時・お手入れの時・本体を移動する時は主電源スイッチを「OFF」にして、プラグを必ず抜いてください。
逆転スイッチ	「逆転」スイッチを押している間、刃が逆回転します。 細断を中止する時・詰まった紙が取り出せない時にご使用ください。 「逆転」スイッチは刃が逆回転するまで押し続けてください。
手動細断スイッチ	「手動細断」スイッチを押している間、刃が正回転します。

# 安全装置

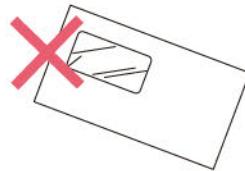
電源/オーバーヒートランプ 温度ブレーカー	電源/オーバーヒートランプが赤色に点灯したら 主電源スイッチを「OFF」にして、モーターの温度が下がるまで約100分間休ませてください。 10分間以上使用した時などモーターの温度が上昇すると作動が停止して、電源/オーバーヒートランプが緑色から赤色に点灯します。 主電源スイッチを「OFF」にすると、電源/オーバーヒートランプは消灯します。
ダストボックスランプ 自動停止安全スイッチ	ダストボックスランプが点灯したら ダストボックスを本体にしっかり入れてください。 細断屑を捨てる時など、本体とダストボックスが離れると、安全のため電源が切れてダストボックスランプが点灯します。
紙詰まりランプ オートリバース機構	紙詰まりランプが点灯したら 紙を取り出して細断枚数を減らし、細断していない方向から再度入れてください。斜めに入れたり、一度に多量の紙を入れて細断屑が詰まると、紙詰まりランプが点灯して自動的に逆回転します。 P.7「紙が詰まった時」参照

# 故障の原因になるため、絶対にお守りください

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください



以下に表記の物は細断禁止物です。



ダンボール・厚紙・和紙等の柔らかい紙・布  
宛名ラベルや運送会社の送り状等 粘着剤つきの紙  
両面テープ・ビニール・ポリ袋・ラミネートされた紙  
透明の封筒や窓つき封筒・ゼムクリップ・11号以外のステープラー針  
CD・DVD・金属類・プラスチック類・湿った紙・新聞紙・カーボン紙

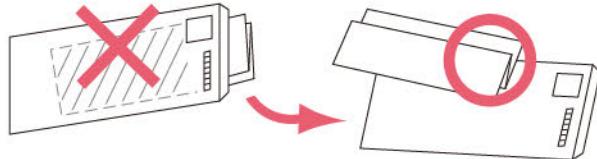
- 11号以下のステープラー針は定格細断枚数内で細断可能です。  
11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。

## 細断枚数をお守りください

- 定格細断枚数は  
**A4コピー用紙… 8枚**

- 針なしステープラーを使用した紙はそのまま入れないでください。  
1枚ずつほぐし、枚数を確認してから入れてください。

- DMやカタログが入ったままの  
**厚い封筒を入れないでください。**  
細断枚数過剰・細断禁止物の混入を防ぐため、  
中身を出して別々に入れてください。



- 紙を折ったまま入れる時は枚数をご確認ください。

# 細断の仕方

- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようコンセントの周りに物を置かないでください

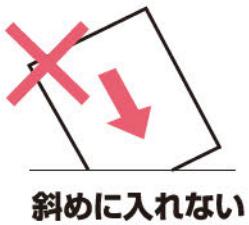
1 主電源スイッチを「ON」にしてください。

電源/オーバーヒートランプが緑色に点灯して、刃が2秒間回転します。

2 紙を給紙口に入れると細断を開始して、細断後停止します。

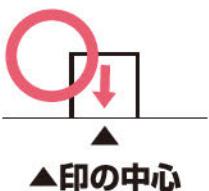
## お願ひ

- 紙は給紙口の中央にまっすぐ入れてください。



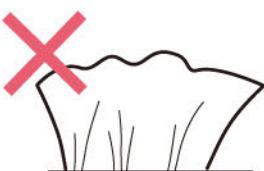
斜めに入れない

- 小さい紙は、給紙口の▲印に合わせて入れてください。

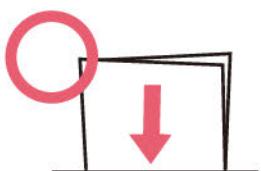


▲印の中心

- 給紙口の幅より大きい紙は、折って入れてください。  
折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。



大きい紙



折って入れる

- 通常の細断・続けて細断する時は定格細断枚数以上を入れないでください。

- 一時的に最大細断枚数の細断が可能ですが、長くご使用いただくために定格細断枚数での細断をおすすめします。
- 最大細断枚数とは、10回連続で細断可能な枚数です。(細断率90%以上)

- 連續細断する時は、細断が完全に終わってから必ず定格細断枚数内で、次の紙を入れてください。

細断中に次の紙を入れると、詰まりの原因になります。

- コンピューター用紙などの連續用紙は切り離して入れてください。

- 湿度が高い時や、紙質によっては細断できないことがあります。  
細断枚数を減らして入れてください。

- ダストボックスの容量は、A4コピー用紙を8枚ずつ細断した場合で、約560枚です。  
細断屑が上まで溜まると、排出口に詰まって故障の原因になります。  
細断屑はこまめに捨ててください。

- 定格細断枚数を連續して細断できる時間(定格使用時間)は10分間です。

電源/オーバーヒートランプが点灯したら、主電源スイッチを「OFF」にして、モーターの温度が下がるまで約100分間休ませてください。

- 長時間使用しない時は主電源スイッチを「OFF」にして、プラグを必ず抜いてください。

# 紙が詰まった時

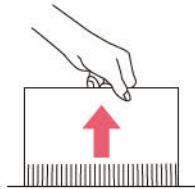
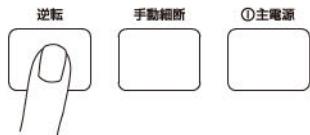
**1** 主電源スイッチを「OFF」にして、  
プラグを必ず抜き、ダストボックスの  
細断屑を捨ててください。

P.8「細断屑の捨て方」参照

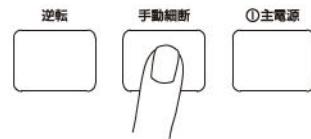
**2** プラグを差し込んでから、主電源  
スイッチを「ON」にしてください。

**3** 刃の回転が終わった後、「逆転」スイッ  
チを押しながら紙を取り出してください。

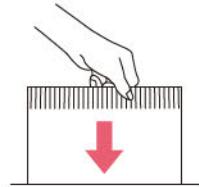
紙詰まりランプが点灯しても、そのま  
ま「逆転」スイッチを押してください。



**4** 紙を取り出したら、「手動細断」  
スイッチを数秒間押して、刃につい  
ている細断屑を落としてください。



**5** 細断枚数を減らして、細断していな  
い方向から、再度入れてください。



## 一度で取り出せない場合

一度で取り出せない場合は

「逆転」スイッチ・「手動細断」スイッチを繰り返し押し取り出してください。

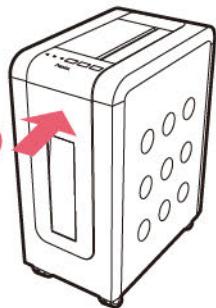
●「逆転」スイッチ・「手動細断」スイッチを繰り返し押す時は、1秒間以上間隔を必ずあけてください。  
間隔をあけないと故障の原因になります。

●「一度で取り出せない場合」を数回行っても取り出せない時は、故障する恐れがありますので、  
無理に取り出さずに主電源スイッチを「OFF」にして、P.10「保証とアフターサービス」をお読み  
いただいてから修理をご依頼ください。

## 細断屑の捨て方

- 1 主電源スイッチを「OFF」にして、プラグを必ず抜いてください。
- 2 ダストボックスを引き出して、細断屑を捨ててください。
- 3 ダストボックスを本体にしつかり入れてください。

奥まで  
しっかり  
入れる



**お願い** ダストボックスを入れる時は、必ず本体をしっかり押さえながら行ってください。

## お手入れの仕方

- 乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとってください。  
シンナー・ベンジン・揮発性の液体・クレンザーなどの研磨剤は使用しないでください。  
変質したり色が変わったりすることがあります。

**お願い** お手入れの時は主電源スイッチを「OFF」にし、プラグを必ず抜いてください。

# 故障かな?と思われた時

●修理を依頼される前に本取扱説明書をよくお読みの上  
ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チ ェ ッ ク	処 置
刃が回転しない	プラグがコンセントから外れていませんか?	プラグは根元まで確実に差し込んでください。
	電源/オーバーヒートランプが緑色に点灯していますか?	主電源スイッチを「ON」にしてください。
	紙が給紙口に詰まっていますか?	紙を取り出してください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	細断屑が満杯になっていますか?	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
	10分間以上、連続して使用していませんか?	主電源スイッチを「OFF」にして、モーターの温度が下がるまで約100分間休ませてください。
	電源/オーバーヒートランプが赤色に点灯していますか?	ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
	紙が給紙口の中央に入っていますか?	紙を給紙口の中央に入れてください。
刃が回転しても細断しない	厚い紙・最大細断枚数以上のコピー用紙を入れていませんか?	細断枚数を減らして入れてください。
	紙が給紙口に詰まっていますか?	紙を取り出してください。 P.7「紙が詰まった時」参照
細断が途中で止まる	紙が給紙口・排出口に詰まっていますか?	紙を取り出してください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	紙を斜めに入れていませんか?	紙を給紙口の中央にまっすぐ入れてください。
	給紙口の幅より大きい紙を入れていますか?	給紙口の幅より大きい紙は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。
	湿った紙を入れていませんか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。 P.5「故障の原因になるため、絶対にお守りください」 P.7「紙が詰まった時」参照
	厚い紙・最大細断枚数以上のコピー用紙を入れていませんか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。 P.5「故障の原因になるため、絶対にお守りください」 P.7「紙が詰まった時」参照
	ゼムクリップ・11号以外のステープラーの針を入れていませんか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。 P.5「故障の原因になるため、絶対にお守りください」 P.7「紙が詰まった時」参照
	ラベル・のり・フィルム等が紙についていませんか?	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
本体が熱い	10分間以上、連続して使用していませんか?	主電源スイッチを「OFF」にして、モーターの温度が下がるまで約100分間休ませてください。
刃の回転が止まらない	紙が給紙口に詰まっていますか?	主電源スイッチを「OFF」にして、プラグを必ず抜き、ピンセットなどで、詰まった細断屑を取り出してください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

①故障状況 ②品番「S59M/S59M-N/SA59M-N」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

# 保証とアフターサービス

●よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店までお申し付けください。

## ■保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。  
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

## ■保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。  
※本機を分解されると、保証が無効になります。

## ■修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて  
お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を**お持込**の上、修理をお申し付けください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

### ●保証期間が過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

## ■出張修理は行っておりません。

点検や修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。

## ■お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

**お願い】修理を依頼される時は、付属品も一緒に持込ください。**

## ■便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話( ) -

愛情点検	長年ご使用のシュレッダーは点検を!	ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、 時には安全性を損なって事故につながることがあります。
	このような 症状は ありませんか	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。</li><li>●電源コードに傷があつたり、動かすと通電したり、しなかつたりする。</li><li>●異常な発熱・異音・異臭がする。</li></ul> <p>→ 故障や事故防止のために、主電源スイッチを「OFF」にして、プラグをコンセントから必ず抜きお買い上げの販売店までご相談ください。</p>

## 保証内容（修理規定）

- 取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの使用上の注意に従った使用方法で  
保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書と、お買い上げが  
証明できる領収書やレシートを[お持込]の上、修理をお申し付けください。  
(ロ)お送りいただく場合の梱包・輸送の費用などはお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。  
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。  
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下などによる故障・損傷。  
(ハ)火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)  
などによる故障・損傷。  
(ニ)車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障・損傷。  
(ホ)本書のご提示がない場合。  
(ヘ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、  
あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、  
お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、  
お買い上げの販売店またはカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

### マイクロカットシュレッダー

### 保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	(
	お買上げ日	F
販売店名・住所・電話番号		
電話( ) -		

見本

品名 マイクロカットシュレッダー  
品番 S59M/S59M-N/SA59M-N  
保証期間 お買上げより1年間

〈販売店様にお願い〉  
左記に記入または捺印のない場合は、  
販売店様発行の領収書など、  
お買上げの年月日、店名などを  
証明する物をお貼りください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター 050-3381-5100  
受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00  
月曜日~金曜日  
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

### 修理メモ